

製品名: カベオリン 1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00005

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 20 kDa; Observed MW: 25 kDa

抗原情報

遺伝子名	CAV1
別名	CAV1; CAV; Caveolin-1
遺伝子 ID	857
SwissProt ID	Q03135
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

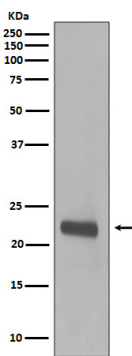
カベオリン-1は、カベオラ膜内で足場タンパク質として機能する可能性がある。Gタンパク質αサブユニットと直接相互作用し、そ

これらの活性を機能的に制御することができる（相同性に基づく）。T細胞受容体（TCR）を介したT細胞活性化に不可欠な共刺激シグナルに関与する。DPP4への結合は、T細胞受容体/CD3依存的にT細胞増殖およびNF- κ B活性化を誘導する。CTNNB1をカベオラ膜にリクルートし、Wnt経路を介してCTNNB1を介したシグナル伝達を制御する可能性がある。

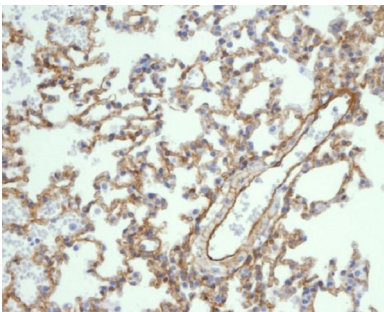
研究分野

心血管系

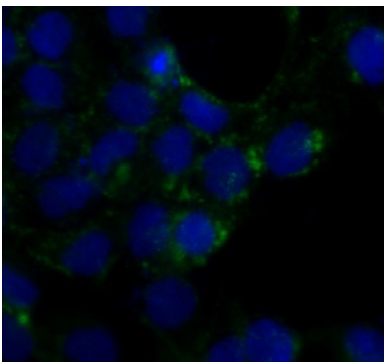
画像データ



Caveolin 1 抗体を使用した A431 溶解物中の Caveolin1 のウエスタン ブロット分析。



Caveolin1 抗体を使用したパラフィン包埋マウス肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



Caveolin1 抗体を用いた A431 中の Caveolin 1 の免疫蛍光分析。